

	評価項目	評価				現状及び課題	改善策	備考
		④適切	③ほぼ適切	②やや不適切	①不適切			
教育目標 教育理念	①教育理念・教育目標は、定められているか。	④	3	2	1	・教育理念及び目標は学生便覧に記載され、オリエンテーションで周知されている。 保護者への周知を行うよう検討が必要。	・入学式の保護者説明会で周知を図る。	
	②教育理念・教育目標は社会のニーズに合っているか。	④	3	2	1			
	③学校の教育理念・教育目標は、学生・保護者に周知がなされているか。	4	③	2	1			
学校運営	①学校の教育目標に沿った運営方針が策定されているか。	④	3	2	1	・理事会や評議委員会で、年度当初に事業計画・予算の策定を行ったうえで、本校の教職員会議において全職員に周知している。 ・通信制高校の入学生が増加している。 ・留学生や、日本語学校からの問い合わせが増加している。	・一般入学生以外に、職業訓練生の受け入れを行っているため、以前に比べ、学生情報が複雑化している。 ・通信制高校への募集強化 ・留学生受け入れ環境づくり	
	②運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	4	③	2	1			
	③運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか。	④	3	2	1			
	④人事・給与等に関する規程等は整備されているか。	4	③	2	1			
	⑤業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。	④		2	1			
	⑥教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか。	④	3	2	1			
	⑦教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4	③	2	1			
	⑧情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4	3	②	1			
教育活動	①教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	④	3	2	1	・教育カリキュラムは、介護福祉士養成施設指定規則に基づき、適切に策定している。 ・国家試験制度の変更に伴い平成 29 年卒業生から国家を試験受験可能となる。 ・介護現場より、医療的ケアが実施できる状態で卒業を見返ることが求められている。	・国家試験対応の年間スケジュールの策定を行い、直前の対策講座を設けられるように改善する。 ・実習施設と連携して、医療的ケア実地研修をおこなえる環境を整える。	
	②教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	④	3	2	1			
	③学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	④	3	2	1			
	④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	④	3	2	1			
	⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	4	③	2	1			
	⑥関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が行われているか。	④	3	2	1			
	⑦授業評価の実施・評価体制はあるか。	④	3	2	1			
	⑧職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	4	③	2	1			
	⑨成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	④	3	2	1			

平成 28 年度 福岡介護福祉専門学校 自己評価表

	⑩資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	④ 3 2 1		
教育活動	⑪人材育成目標の達成に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか。	④ 3 2 1	・教員の研修については、介護関係の研修及び人権研修を中心に参加している。研修後には校内伝達講習を行っている。	
	⑫関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどのマネジメントが行われているか。	④ 3 2 1		
	⑬関連分野における先端的な知識等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか。	4 ③ 2 1		
	⑭職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか。	4 ③ 2 1		
学修成果	①就職率の向上が図られているか。	④ 3 2 1	・各方面で卒業生が活躍しており、介護現場からの学校への評価は高い。しかし、入学希望者全入時代を迎え、学生の学力低下が著しい現状がある。	・学力に応じた個別指導をおこなう。
	②資格取得率の向上が図られているか。	④ 3 2 1		
	③退学率の低減が図られているか。	4 ③ 2 1		
	④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	④ 3 2 1		
	⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか。	④ 3 2 1		
学生支援	①就職に関する支援体制は整備されていますか。	④ 3 2 1	・子育てをしている学生が増加している等、生活背景が多様化している。	・生活背景の多様化に柔軟に対応できるよう就学環境をととのえる。 ・学校生活以外の相談も受けられる体制づくりを行う。
	②学生相談に関する体制は整備されているか。	④ 3 2 1		
	③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	④ 3 2 1		
	④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	④ 3 2 1		
	⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか。	④ 3 2 1		
	⑥学生の生活環境への支援は行われているか。	4 ③ 2 1		
	⑦保護者と適切に連携しているか。	④ 3 2 1		
	⑧卒業生への支援体制はあるか。	4 ③ 2 1		
	⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4 ③ 2 1		
	⑩高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	4 ③ 2 1		
教育環境	①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	4 ③ 2 1	・現行法に対応する設備は整備している。 ・最新式ではない福祉用具が散見される。	・最新の設備を、計画的に整備していく必要がある。
	②学内の実習施設・インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか。	④ 3 2 1		
	③防災に対する体制は整備されているか。	④ 3 2 1		
学生の受け入れ募集	①高等学校等に対して情報提供等の取り組みが適切に行われているか。	4 ③ 2 1	・資格・スキル数では、福岡県の養成校で最も充実している。他校の差別化の大きな要因となり、入学生数も増加している。	・他校との差別化を更に強化する。
	②学生募集活動は、適切に行われているか。	4 ③ 2 1		
	③学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正	4 ③ 2 1		

平成 28 年度 福岡介護福祉専門学校 自己評価表

	確に伝えられているか。				
	④校納金は、妥当なものとなっているか。	④	3	2	1
財務	①中長期的に学校の財務基盤は、安定しているといえるか。	4	③	2	1
	②予算・収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか。	4	③	2	1
	③財務について会計監査が適正に行われているか。	④	3	2	1
	④財務情報公開の体制は、準備はできているか。	4	③	2	1
法令等の遵守	①法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	④	3	2	1
	②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	④	3	2	1
	③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	④	3	2	1
	④自己評価結果を公表しているか。	④	3	2	1
地域貢献・社会貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	④	3	2	1
	②学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	④	3	2	1
	③地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか。	④	3	2	1
国際交流	①留学生の受け入れ・派遣について戦略をもって行っているか。	4	3	②	1
	②留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか。	4	3	2	①
	③留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか。	4	3	2	①

・入学生の増員を図り、安定運営を目指す。

・法令・専修学校設置基準等及び介護福祉士養成施設指定規則に準じて運営を行っている。

・今後も法令を順守して教育活動を行う。

・福祉ボランティア（施設の夏祭りなど）への積極的な参加を学生に促している。

・参加する学生が特定の者に偏る傾向にある。

全学生が、教育の機会としてボランティアをとらえ、参加していくよう、指導する。

・過去においても留学生の在籍がなく、国際交流の機会も持っていない。

・日本語学校からの問い合わせが増えている。

・日本語学校等と情報交換を行い受け入れ準備を整える。